

(リスクアセスメント) 休憩施設草刈 作業手順書

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年3月25日	トラック、パッカー、連絡車	トリマー、揺動式草刈機、ハンドトリマー、剪定鋏、チェーンソー、芝刈機 飛散防止ネット、簞、鎌、鋸、レーキ、フォーク、ブローア	ヘルメット、切創手袋(クラスF)、安全靴、安全チョッキ、蜂スプレー 保護巾着、チャップス、しらすんだー受信機、救急箱 離隔保持板、消火器、ホイスンリムバー、Eピペ(対象者)	混合燃料携行缶 チェーンオイル
改訂日	令和7年8月25日				
作成者	淀・佐脇				
必要資格等	運転免許証(普通、準中型、中型)、職長教育、刈払機取扱作業、振動工具取扱作業、チェーンソーによる伐木等特別教育			その他	パッカー車のスイッチ操作専門要員の配置 腕章装着又はヘルメットに明示
備考	施工機械の選択においては、別紙の草刈作業の使用機械選定フローを参照しメンテ及び協力会社と共有を図る				

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が			対策後	参考図(写真等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性		
準備、移動		No.200 準備・片付・回送を参照										
作業	1	現地KYの実施	立入防止柵乗越用器具から転落する	2	2	4	・器具同士や立入防止柵へ固定する ・補助者を配置し器具を支える	全員	1	1	1	 <p align="center">セーフティーバイブル</p>
			立入防止柵門扉で手足を挟む	2	1	2	扉を開けたまま固定するか、出入り後に仮施設する	全員	1	1	1	
			作業範囲にある危険因子に気付かず事故・怪我等が発生する	2	2	4	作業範囲の危険因子を確認し周知、明示等を行い、注意喚起する	全員	1	1	1	
			作業前にケーブル、工作物等の有無や位置を確認、周知、明示等を行い、注意喚起する				作業前にケーブル、工作物等の有無や位置を確認、周知、明示等を行い、注意喚起する	全員	1	1	1	
			作業中等に発見した場合は、上記と同様の注意喚起する				作業中等に発見した場合は、上記と同様の注意喚起する	作業員	1	1	1	
	2	障害物(ごみ)等の除去	法面(コンクリート、防草シート等)での転倒	3	2	6	足元に注意し、慎重に歩く、必要に応じて明示する	作業員	1	1	1	
			鋭利な物で手等を怪我する	2	2	4	切創手袋等を着用する	作業員	1	1	1	
			枝等で目や顔を怪我する	3	2	6	フェイスシールド等を着用する	作業員	1	1	1	
			ケーブル、工作物等の周囲は手刈をする				ケーブル、工作物等の周囲は手刈をする	作業員	1	1	1	
			規制材を使用して、作業範囲を明確にし、第三者に注意喚起する				規制材を使用して、作業範囲を明確にし、第三者に注意喚起する	全員	2	1	2	
	3	揺動式草刈機、トリマー等で草刈作業	飛び石、枝葉等が飛散する	3	2	6	飛散防止ネットを使用する	作業員	2	1	2	
			飛散防止ネットが使用できない場合、警笛等による合図で作業を一時停止し、歩行者・通行車に配慮する				飛散防止ネットが使用できない場合、警笛等による合図で作業を一時停止し、歩行者・通行車に配慮する	作業員	2	1	2	
			揺動式草刈機、トリマー式草刈機を使用し、飛散防止ネットを使用している場合、作業一時停止は不要とする				揺動式草刈機、トリマー式草刈機を使用し、飛散防止ネットを使用している場合、作業一時停止は不要とする	作業員	2	1	2	
			飛散防止ネットを使用しても、一般車等が近接している場合、警笛等による合図で作業を一時停止し配慮する				飛散防止ネットを使用しても、一般車等が近接している場合、警笛等による合図で作業を一時停止し配慮する	作業員	2	1	2	
			一般車との近接箇所は、作業を中止するか、機械作業から手鎌等で行う				一般車との近接箇所は、作業を中止するか、機械作業から手鎌等で行う	作業員	2	1	2	
		保護具未装着により怪我する	3	2	6	適切な保護具の着用を確認する	全員	2	1	2		
		作業員同士の接触事故を起こす	2	3	6	・切創手袋を着用する ・作業間隔を保持する ・上下作業を禁止する	作業員	2	1	2		
						・作業員同士、声掛けをし注意喚起する ・作業中は機械を両手でしっかり保持する	作業員	2	1	2		
						・キックバックに注意する ・肩より上部で作業しない	作業員	2	1	2		
						・無理な姿勢で作業しない ・移動時はエンジンを切る	作業員	2	1	2		
		刈刃に絡まったツル等を除去する際、手等を怪我する	3	3	9	エンジンを切り、刃が完全停止後、除去する	作業員	2	1	2		
		法面(コンクリート、防草シート等)での転倒	3	2	6	足元に注意し、慎重に歩く	作業員	1	1	1		
集草、積込、清掃		No.207 積込・清掃を参照										
移動		No.200 準備・片付・回送を参照										

